

飼料自給率向上に向けた 平成18年度行動計画(案)について

平成18年5月

農林水産省生産局畜産部

平成18年度飼料自給率向上に向けた行動計画(案)のポイント

- 粗飼料増産の取組を点から面へ拡大
(小齊平議長主催による現地検討会を5月下旬に開催予定)
- 食品残さ飼料化(エコフィード)の安全性の確保

18年度行動計画のポイント

【粗飼料増産】

- 国産稲わらの仲介・斡旋及び収集の早期かつ重点的な取組
- 稲発酵粗飼料の仲介・斡旋及び作付拡大に向けた早期かつ重点的な取組
- シンポジウム、現地検討会の開催を通じた放牧の推進
- 地域の飼料増産への取組の核となる人材の育成

粗飼料増産の取組を点から面へ拡大

- 国産稲わらの飼料利用の拡大と自給100%の達成
 - 稲発酵粗飼料の作付拡大
 - 水田放牧の取組拡大(肉用牛の増頭)
 - 人材育成の拡大
- | | | |
|----------------|-----|---------|
| | H17 | H18(目標) |
| 放牧伝道師 | 36名 | → 86名 |
| 稲発酵粗飼料コーディネーター | 31名 | → 81名 |
| コントラクターアドバイザー | 31名 | → 81名 |

【食品残さの飼料化(エコフィード)の推進】

- エコフィードの普及・関係者の理解醸成
- 品質・安全性の確保
- 全国的なエコフィード資源の発生実態把握

エコフィードの安全性の確保

- 全国・地域シンポジウム等の開催
- エコフィード安全性ガイドラインの作成
- 全国的なエコフィード資源の発生実態調査の実施等

飼料自給率向上に向けた平成18年度行動計画(案)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 飼料自給率向上のための推進体制の整備 ○飼料増産運動 ○WCS(稲発酵粗飼料)の作付拡大 ○国産稲わら利用拡大 ○放牧の推進(水田放牧の推進) ○外部化の推進		飼料自給率向上戦略会議 (平成18年度行動計画の策定)	各主体ごとの飼料自給率向上戦略会議 (農林水産省、都道府県、農業団体) 現地検討会								飼料自給率向上戦略会議 (平成18年度行動計画の点検・検証 平成19年度行動計画の策定)	
2 自給飼料増産のための具体的行動計画の策定と検証 ○飼料増産運動 ○WCS(稲発酵粗飼料)の作付拡大 ○国産稲わら利用拡大 ○放牧の推進(水田放牧の推進) ○外部化の推進		全国飼料増産行動会議 (平成18年度行動計画の策定)	第1回幹事会 ブロック会議の開催 飼料増産重点地区の18年度計画とりまとめ			第2回幹事会 飼料増産重点地区の追加登録				第3回幹事会 飼料増産重点地区の実績調査 草地コンクールの開催		全国飼料増産行動会議 (平成18年度行動計画の点検・検証 平成19年度行動計画の策定)
〇国産稲わら利用拡大 〇放牧の推進(水田放牧の推進) 〇外部化の推進	〇国産稲わら利用拡大 〇放牧の推進(水田放牧の推進) 〇外部化の推進	〇国産稲わら利用拡大 〇放牧の推進(水田放牧の推進) 〇外部化の推進	〇国産稲わら利用拡大 〇放牧の推進(水田放牧の推進) 〇外部化の推進	〇国産稲わら利用拡大 〇放牧の推進(水田放牧の推進) 〇外部化の推進	〇国産稲わら利用拡大 〇放牧の推進(水田放牧の推進) 〇外部化の推進	〇国産稲わら利用拡大 〇放牧の推進(水田放牧の推進) 〇外部化の推進	〇国産稲わら利用拡大 〇放牧の推進(水田放牧の推進) 〇外部化の推進	〇国産稲わら利用拡大 〇放牧の推進(水田放牧の推進) 〇外部化の推進	〇国産稲わら利用拡大 〇放牧の推進(水田放牧の推進) 〇外部化の推進	〇国産稲わら利用拡大 〇放牧の推進(水田放牧の推進) 〇外部化の推進	〇国産稲わら利用拡大 〇放牧の推進(水田放牧の推進) 〇外部化の推進	〇国産稲わら利用拡大 〇放牧の推進(水田放牧の推進) 〇外部化の推進
3 食品残さ飼料化推進のための具体的行動計画の策定と検証 ○エコフィードの推進運動 ○エコフィードのPR・普及啓発 ○エコフィード関連情報の収集・提供 ○食品残さ供給者・利用者のネットワークづくり ○拠点づくり ○人づくり(アドバイザー育成研修) ○エコフィードの安全性確保 ○エコフィードの安全性を担保するための認証制度の検討 ○エコフィード栄養特性評価手法の開発		全国食品残さ飼料化行動会議 (平成18年度行動計画の策定)	ブロック会議の開催 食品循環資源の排出実態・利用意向調査の実施 エコフィード優良事例の調査 モデル地区の選定・重点活動(地域に特色ある食品残さの利用)			人材育成研修等の開催 エコフィード安全性確保ガイドラインの検討 エコフィード安全性認証制度検討会議の設置 エコフィード栄養特性評価手法専門委員会の設置				全国シンポジウムの開催 エコフィード安全性確保ガイドラインの作成・普及 データの蓄積		全国食品残さ飼料化行動会議 (平成18年度行動計画の点検・検証 平成19年度行動計画の策定)

に需活仲ネ
給給介ツ
用用マソ
すマッ
るマッ
ププ
たの
めや
のネ
体ト
制ワ
のク
確立積
を極極
的的

に需活仲ネ
給給介ツ
用用マソ
すマッ
るマッ
ププ
たの
めや
のネ
体ト
制ワ
のク
確立積
を極極
的的

18年産WCS作付増進重点活動

19年産WCS作付増進重点活動

18年産稲わら仲介・斡旋重点活動

18年産稲わら 収集活動強化

国産稲わらの飼料利用の拡大と自給100%の達成

水田放牧の取組拡大(肉用牛の増頭)

放牧可能地仲介・斡旋(水田放牧可能地について重点的に取り組む)

放牧サミットの開催

放牧伝道師養成研修の開催

肉用牛増頭戦略会議

コントラクター実態調査

コントラクターアドバイザー研修の開催

全国コントラクター連絡協議会の開催

全国食品残さ飼料化行動会議

全国食品残さ飼料化行動会議

ブロック会議の開催

食品残さネットワークづくり(調査結果の取りまとめ・公表)

モデル地区の選定・重点活動(地域に特色ある食品残さの利用)

人材育成研修等の開催

エコフィード安全性確保ガイドラインの検討

エコフィード安全性確保ガイドラインの作成・普及

エコフィード安全性認証制度検討会議の設置

エコフィード栄養特性評価手法専門委員会の設置

データの蓄積